

島根県で確認されたチャイロスズメバチの営巣記録2例

皆木 宏明*

Two Records Nests of *Vespa dybowskii* Andre (Hymenoptera, Vespidae) in Shimane Prefecture

Kohmei Minagi

チャイロスズメバチ *Vespa dybowskii* (写真1) は、主に東日本に分布することが知られていたが、近年になって分布域の西日本側への拡大が知られている(加藤ら, 2009)。島根県でも以前は生息記録がなかったが、2017年に初めて県内の3地点(雲南市大東町, 奥出雲町大馬木, 浜田市旭町山ノ内)で相次いで本種が確認され(皆木, 2018; 加藤ら, 2019)、翌年大田市三瓶山でも確認された(皆木, 2019)。また浜田市旭町では営巣も確認されている(加藤ら, 2019)。島根県はこれまでのところ、広島県と並んで本種の国内分布の西限域となっている。

今回、大田市三瓶山と奥出雲町亀嵩の計2ヵ所でも本種の営巣を確認したので報告する。

確認地点①

島根県大田市三瓶町 三瓶山北の原キャンプ場

確認日 2019年8月2日

確認地点は三瓶山中腹に位置する三瓶山北の原キャンプ場である(標高550m)。2019年8月2日にキャンプ場内にある炊事棟の壁面に空いた節穴からスズメバチが出入りしているのをキャンプ場職員が発見し(写真2)、市販の殺虫剤を噴霧し駆除した。後日筆者が現地を確認したところ、巣の周囲に本種の死骸があった。巣は壁面内にあり内部は確認できなかったが、壁の隙間から内側を棒で掻き出してみたところ成虫や蛹、本種の幼虫と思われる個体が60個体以上出てきた(写真3)。

巣は節穴を出入り口とし、化粧板の裏に空いた奥行10センチほどの隙間を利用して作られており、奥行は狭いながらも巣穴から地面付近まで巣があったことから高さは50センチ以上あると推測された。キャン

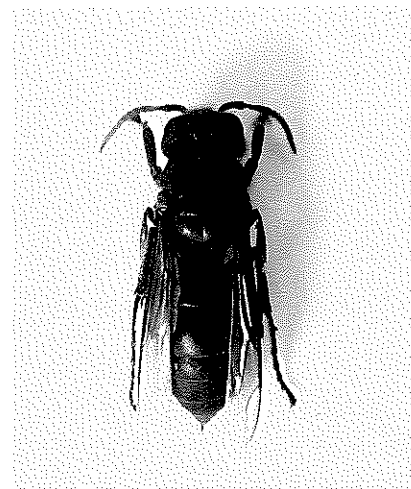


写真1 チャイロスズメバチ



写真2 営巣場所(矢印が巣口となっていた節穴)

* 島根県立三瓶自然館, 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8 Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan



写真3 壁から掻き出したチャイロスズメバチ(幼虫, 蛹, 成虫)

ブ場内ではこれまでもキイロスズメバチ *V. simillima xanthoptera* とモンズメバチ *V. crabro flavofasciata* が営巣したことがあり、宿主となったハチの種類は不明だが、営巣環境の構造から樹洞を好むモンズメバチではないかと思われる。

確認地点②

島根県奥出雲町亀嵩 總光寺

確認日 2019年8月26日

確認地点は奥出雲町亀嵩にある總光寺という寺の境内である(標高320m)。2019年8月11日に寺の住職の家族が境内の清掃中、大きなスギ *Cryptomeria japonica* の幹に空いた洞の一部にスズメバチの仲間が巣を作っていることに気付いた。同年8月26日に住職が確認したところ、巣が洞の半分を覆うまで大きくなっていった。巣の入口付近で活動しているハチの姿が見慣れない種類のスズメバチであったためカメラで撮影し、住職が西日本では記録の少ないチャイロスズメバチではないかと推察、三瓶自然館へ撮影した画像とともに情報提供し、筆者が種類を確認した(写真4、写真5)。住職によると、発見後もチャイロスズメバチの営巣活動はしばらく続いていたが、同年10月9日にオオスズメバチ *V. mandarinia* の襲撃を受け、2日後の10月11日以降チャイロスズメバチの姿は見られなくなったとのことだった。

今回の報告で、大田市と奥出雲町ではどちらも2例目の確認記録となる。これまでの中国地方でのチャイロスズメバチの記録を取りまとめた加藤ら(2019)の報告によると、岡山県では2008年以前の記録は3例のみであったが、2009年以降では30例も記録されるなど、この10年で急速に生息数を増やしていること

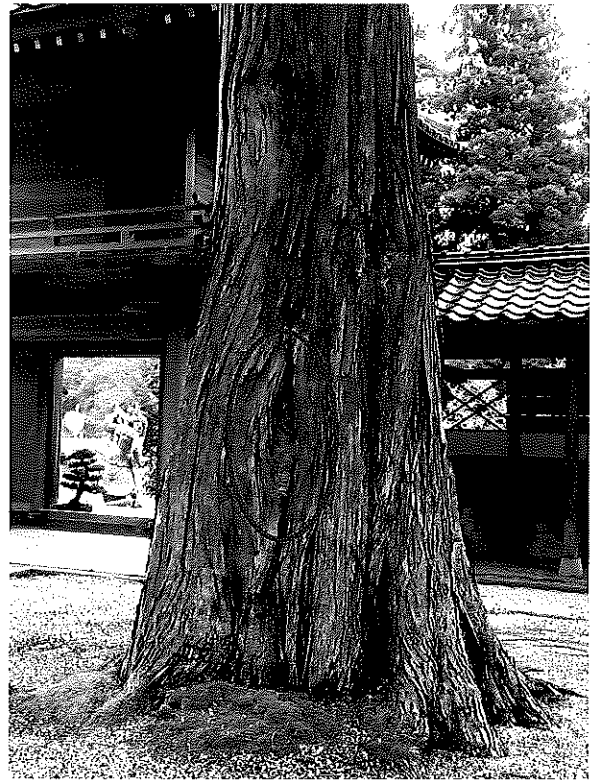


写真4 営巣していたスギの木(円の中に巣がある)



写真5 巣の入口とチャイロスズメバチ

が推察されている。

今回の記録は、県内でも同様の傾向が見られることを示唆しており、今後さらに県内各地で確認される可能性が高いだろう。

謝 辞

本報告にあたり、チャイロスズメバチの貴重な生息情報と画像及び標本をご提供頂いた鳥根県奥出雲町亀嵩の總光寺住職、千葉哲之氏に深謝いたします。

引用文献

加藤 学・片岡博行・岩井貴志・瀬島翔馬・奥島雄一 (2009) 岡山県でのチャイロスズメバチの分布と生態記録—西日本の分布情報を含めて—。倉敷市立自然史博物館研究報告 24. 35-42

加藤 学・千田喜啓・西崎健二・大生唯統 (2019) 中国地方におけるチャイロスズメバチの分布拡大。中国昆虫 No.32.5-20

皆木宏明 (2015) 広島県庄原市で採集したチャイロスズメバチの記録。鳥根県立三瓶自然館研究報告第13号。71-72

皆木宏明 (2018) 鳥根県で初確認されたチャイロスズメバチについて。鳥根県立三瓶自然館研究報告第16号。67-68

皆木宏明 (2019) 三瓶山で確認されたチャイロスズメバチ。鳥根県立三瓶自然館研究報告第17号。55